MediaConcierge®を支えるハードウェア・ソフトウェア

MXFクリップサーバ(ベースバンドコンバータ)

MBP-120SX/125SX



HD/SD-SDI 入出力、記録用のSSDを搭載したコンパクトな1Uサイズのクリップサーバ。

SONY XDCAM/XDCAM HD/XDCAM HD422互換のMXFファイルの記録・再生機能を搭載し、 ギガビットイーサネットを利用したクリップの転送や保存が可能。インジェストやV素材送出、 さらにはAPCを利用した番組送出など、様々な用途にも対応。

- わずか1Uのコンパクトサイズで振動に強い筐体構造
- IBP-125SXはLTC入出力と8 チャネルのAES入出力にも対応 D/SD-SDI 信号をリアルタイムにMXFファイルに変換
- XDCAMドライブやネットワークドライブからのファイルインジェストおよびベースバンド信号 (HD/SD-SDI) の取り込みが可能 USB3.0ポート経由で外部XDCAMドライブからのダイレクト送出に対応 100Base-TX/1000Base-T対応イーサネットポートとUSB3.0 ポートで高速ファイル転送に対応

- ソンロッツハガロ戦 RS・422経由で外部コントローラを接続することで、VTRエミュレーションコマンドによる各種制御が可能 最大8 チャネルのエンベデッドオーディオに対応
- コントロールソフトウェアを標準搭載 ■ 240GBのSSDを標準搭載

MBP-500VS



複数系統の動画送出・インジェストを独立制御可能。2Uサイズの筐体に、 新開発のビデオカードおよびSSDを搭載。内蔵ビデオカードやハードウェアコーデック、

- 1 系 統 あ た り 入 力 端 子 × 1 、出 力 端 子 × 2 の S D I 入 出 力 を 装 備 。 ハードウェアの組み合わせにより、4、6、8 系統の3モデルから選択可能。 プレイアウト・インジェストの切り替えは系統毎にアサイン可能*1
- ストレージには高速SSDを採用。RAID構成により高信頼性と高速アクセスを 両立。容量は0.8TB、2.4TB、4.8TBの3モデルから選択可能
- 安定したプレイアウト・インジェストが可能*2

*1 6/8系統モデルのリリース時期については販売代理店へお問い合わせ下さい。 *2 AVC-Intraハードウェアコーデックの対応時期については販売代理店へお問い合わせ下さい。

LTOビデオアーカイブレコーダ

LTR-100HS6 [MPEG-2モデル] LTR-120HS6 [AVC-Intra/DVCPROモデル] LTR-200HS6 [マルチコーデックモデル]



LTOドライブを搭載したビデオアーカイブレコーダ。 最大2.5TB の圧倒的な記録容量とLTFSファイルシステムの採用により、 VTRテープのファイル化・アーカイブや長時間連続収録に最適。 マルチコーデック対応モデル:LTR-200HS6も新登場。



米国Broadcast Engineering誌 Pick Hit Award を受賞

■ ネットワークポートはGigabit Ethernetを4ポート装備。高速なファイル転送が

■ 各種システムアプリケーションにより、プレイアウト・インジェスト機能をサポー

■ 本線のプレイアウトに合わせて、モニタ出力にTC表示が可能、クレジット表示も

ト。多様な放送システムにおけるファイルベースとベースバンドの橋渡しに対応

- ビデオコーデックを搭載し、MXFファイル形式でLTO-5、LTO-6カートリッジ ■ VTRと同様の操作で収録・再生が可能。
- 収録、再生、アーカイブ、再利用の一連の流れを一台で実現。ベースバンドと
- オープンテクノロジのみを採用することで映像素材の後世への継承を考慮 共通: MXF OP1a、LTO、LTFS
- LTR-200HS6: MPEG-2, AVC-Intra, DVCPRO, DNxHD

LTS-60 [LTO-6モデル]

LTR-120HS6: AVC-Intra, DVCPRC



LTOドライブを搭載し、LTFSを採用 したメディアファイルのアーカイブ 装置。

LAN接続したPC/MacからLTOテープ 上のファイルを読み書き可能。小規模な アーカイブやバックアップに最適。

- LTO-6、LTO-5カートリッジに対応 4KファイルのアーカイブメディアとしてLTOを利用可能
- FTPサーバとして動作。PCからLTOテープ上の任意のファイルに対して直接読み書きが
- ファイル/フォルダ単位でメタデータを付与しLTOテープに書き込み可能。LTOテープ内 に、メタデータを含むすべてのデータを記録。素材管理情報を含めたデータの受け渡しが
- 汎用的なMXFファイルはビデオアーカイブレコーダITRシリーズと互換性ある形でITO
- /// 「一が出る」が、 「一がインレー・フェーンには、 「一がした」が、 「一が出る。 「してられる M もしくは LTRブラウザを推奨)
 オプションソフトウェアにより、 保存する MXFファイルのサムネイルとプロキシビデオを
 自動的に生成可能。 また LTOテープから必要な 箇所のみを別の MXFファイルとして取り
- 出すパーシャルリトリーブ機能も装備 (LTS-MAMもしくはLTR ブラウザが必要)
 LTRシリーズ、LTSシリーズで記録されたLTOテープのコピー機能を搭載
- 外付けLTOドライブ(別売)とオプションソフトウェアによるLTOテープ間コピー機能

- 収録: RS-422で外部VTR制御が可能。ダビング感覚でVTRテープ内容を _TO化。また、プロキシファイルの同時生成が可能。連続24時間まで収録可能
- 再生: キャッシュ範囲はJog/Shuttle操作に対応
- ギガビットイーサネット: FTPによるファイル入出力、遠隔制御に対応。またLTOテープ上から必要範囲のみを抜き出すパーシャルリトリーブも可能 ■ ファイルシステムLTFSの搭載により、LTOを番組・素材交換メディアとしてPC

LTOサーバ 素材ファイル管理ソフト

LTS-MAM



LTOサーバLTS-60に本ソフト を組み合わせることにより実現 するアーカイブシステム。

- LAN上の共有ストレージと LTS-60に挿入した LTOテープの間で、
- アーカイブ/リトリーブが可能 ネットワーク上の端末からWEBブラウザを使ってサムネイルとメタデータ 付きで素材ファイルを一覧可能 ■ LTS-60にテープがマウントされていない状態でもコンテンツの検索
- プロキシビデオのプレビューが可能 ビデオアーカイブレコーダLTRシリーズで記録済みのLTOテープは、
- 「S-60に挿入するだけで自動的にLTS-MAMのデータベースに登録

サポート (オプションソフトウェアが必要)

- パーシャルリトリーブ/バッチリトリーブ機能 (オプションソフトウェアが ■ LTOオートローダーと棚置きを併用した一元管理が可能 ■ IBM製 LTOオートローダー TS3100または TS3200との連携機能を
 - FOR-A South East Asia Hong Kong Office FOR-A South East Asia Singapore Office



ISO9001取得

株式 朋栄 www.for-a.co.jp			ISO9001取得 ISO14001取得 (佐倉R&D)	
■本 社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-8-1	Phone 03-3446-3121 (代)	
■関西支店	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル8F	Phone 06-6366-8288 (代)	
■札幌営業所	= 004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2011 (代)	
東北営業所	〒980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル3F	Phone 022-268-6181 (代)	
▮東海営業所	∓460-0003	愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル6F	Phone 052-232-2691 (代)	
■中国営業所	= 730-0012	広島県広島市中区上八丁堀5-2 WAKO KMビル4F	Phone 082-224-0591 (代)	
松山営業所	= 790-0002	愛媛県松山市二番町3-3-8 二番町ヒルズ5F	Phone 089-968-2058 (代)	
1九州営業所	₹810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル6F	Phone 092-731-0591 (代)	
沖縄営業所	〒901-0145	沖縄県那覇市高良3-8-23 眞浩商事ビル302	Phone 098-851-9981 (代)	
I 佐倉R&Dセンター	= 285-8580	千葉県佐倉市大作2-3-3	Phone 043-498-1230 (代)	
Ⅰ 札幌R&Dセンター	= 004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2018 (代)	
Ⅰ 大阪R&Dセンター	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル3F	Phone 06-6366-0022 (代)	
■ 福岡R&Dセンター	₹812-0018	福岡県福岡市博多区住吉3-1-80 オヌキ新博多ビル3F	Phone 092-402-2705 (代)	
■ 朋栄エム・エフ・ジーセンター	〒285-0074	千葉県佐倉市西御門473-1 (ちばリサーチパーク内)	Phone 043-498-6066 (代)	
FOR-A Latin America	and the Caribbean M	Office ■ FOR-A Corporation of America Northeast Office ■ FOR-A Corpora fliami Office ■ FOR-A Latin America and the Caribbean Sao Paulo Office flexico City Office ■ FOR-A Europe S.r.I. ■ FOR-A UK Limited ■ FOR-A Itali		

■ FOR-A China Limited ■ FOR-A Middle East-Africa Office ■ FOR-A India Private Limited Corporate Office ■ FOR-A India Private Limited Mumbai Office

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。水、湿気、湯気、ほこり、 油などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

記載の商品名及び社名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。外観及び仕様は予告なく変更することがありますので予めご了承下さい。 カタログと実際の製品の色は印刷の関係で多少異なる場合があります。このカタログの記載内容は2014年11月現在のものです。1411FJ2A

- 機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までご連絡ください ---朋栄サービスセンター/03-3446-8575 24時間365日電話受付

MediaConcierge®



Filebased Total Solution

MediaConcierge®



MediaConcierge®

MediaConcierge®

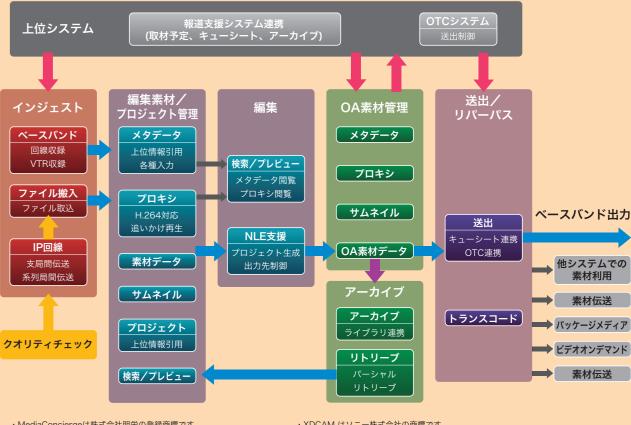
ファイルベーストータルソリューション「MediaConcierge®」は、ファイルベースの各種ワークフローを ユーザーとともに具現化し、日々進化を遂げています。

制作素材の一括管理システムとして、ファイル、回線、VTR からの素材のインジェスト(取り込み)、素材 編集の状態を管理するプロジェクト管理に対応しました。各種素材・番組管理システムとして、メタデータ およびプロキシデータからの検索やプレビューが可能な素材管理、ライブラリと連携したアーカイブ、支援 システムや OTC と連動した送出管理、各種コンテンツに最適な形式でファイル変換を行う各種リパーパ シング(二次利用)に対応しました。

- ファイルベース全体を一元化したワークフローは、無駄のないデータ管理と最適なシステムパフォーマンス **を提供します。また、これらを実現するハードウェアとソフトウェアは、朋栄が放送機器メーカーとして** 積み重ねてきたノウハウを継承しています。

次世代のシステムとして、WEB 操作による SNS ライクな情報共有やグループ管理、さらにクラウドへ の対応により、データ管理の可能性を大きく広げていきます。OA に直結したテロップ内容をメタデータとし て管理することにより、映像ファイル管理を最適化する新たなワークフローを提案します。

メディアマネジメントワークフロー



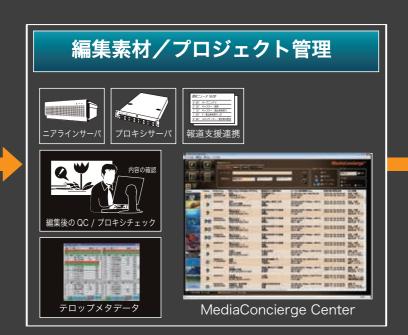
・MediaConciergeは株式会社朋栄の登録商標です。 ・AVC-Intra および DVCPRO はパナソニック株式会社の商標です。

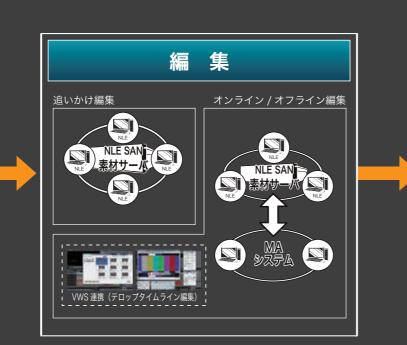
・その他記載されている製品名および規格名は各社の登録商標または商標です。

制作から編集、OA 素材管理、アーカイブ、送出、リパーパスまで、映像制作のフローを一括管理

報道支援システム

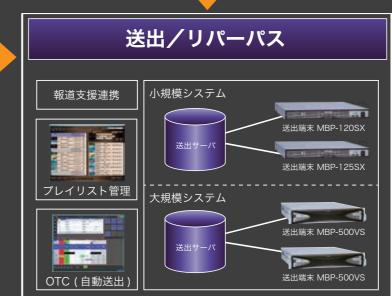












OTC システム(送出制御)

新 MediaConcierge

素材管理システムの枠を超え、制作支援システムとして進化。WEBベース での操作、SNS ライクな情報共有やグループ管理を実現し、自由度の

映像の白/黒素材管理の手法として、テロップメタデータも管理し白素材 のみを使用した効率のよい管理方法を提案。

ノンリニアシステム等、他システムとの親和性も強化し双方向の情報を 交換。また、クラウドへの対応も可能とし、新たなデータ管理方法











階層型クラウド





インジェスト

3種類のインジェストが可能 ・回線/VTR/ファイル素材を収録 回線

- ・同一アプリケーションを切り替え VTR
- て各種操作が可能です。

インジェストセンター

- ■素材サーバ対応(報道支援システムと 連携可能)
- ・回線 / VTR / ファイルインジェストに 対応します。
- ・上位系からのメタデータを引用
- ・メタデータは手動入力も可能です。 ・メタデータの修正/後追いに対応します。(プロジェクト初回起動
- ・フッテージのインジェスト→素材サーバに収録
- ・完パケのインジェスト→ニアラインサーバおよびOAサーバに収録
- ■1台以上のインジェスト端末で、複数の
- 機器 (ルータ、RS-422ルータ、MV、 VTR、エンコーダ (MBP)) を制御
- ・最大30系統(回線+VTR)に対応し
- ・エンコーダは8系統まで対応します。
- ・マルチエンコーダ対応型スケジュール表 (日次、週次)
- ・スケジュール収録(帯予約も対応)は最大50イベント対応します。 ・MV/ルータと連携して収録ソースをGUI上(コマ落ち動画)で確認

編集素材/プロジェクト管理

- ■回線/VTRでは、エンコードデータ収録後に画像/音声の確認
- ・ファイルインジェストでは、取り込み前にプレビュー確認が可能です。 ■インジェスト情報の集約化対応
- ■エンコーダ内データのすくい上げ機能

MCI-120: インジェストソフトウェア

高度なインジェスト作業を実現する追加

- ソフトウェア ・業務用VTR制御機能:IN/OUT点を設
- 定し、RS-422経由で業務用VTRを制 御し、映像のエンコードが可能です。 ・待ち受けエンコード機能:タイムコード
- 情報からエンコード開始タイミングを 事前設定可能です。
- ・予約収録機能:エンコード開始日時、エンコード終了日時を設定

することで、自動的にエンコードを開始します。

- ・追いかけコピー機能:エンコード中に外部ストレージなどへの追い かけコピーが可能です。外部ストレージやLANの速度に左右され ない安定したエンコードを実現します。
- ・メタデータ入力機能:簡単なメタデータを入力可能です。 ・遠隔制御機能(オプション):HTTPプロトコルを使い別のPCから の遠隔制御が可能です。

Quality Control:比較検知機能付きエンコードシステム

エンコーダの入力映像音声とファイル出力された内容を比較し、 エンコード時の障害を自動検出します。

- MediaConcierge Center:素材管理ソフトウェア 中核ソフトウェアMediaConcierge Centerにより特定のフォーマット に依存することなく、各種ファイルを一元管理することが可能です。
 - 各ファイルはオリジナルのまま保管します。
 - ・豊富なメタデータにより、自由度の高い検索が可能です。 検索結果はサムネイル、メタデータのほか、プロキシデータでの映像 確認も可能です。
 - ・添付ファイル機能:WORDで作成した原稿やEXCELなどの表計算 データのほか、PDFファイルなど素材に関連した各種ファイルをメール ソフトのように添付ファイルとしてファイリングすることが可能です。
 - ・LTR-100HS6/120HS6/200HS6との連携機能: MediaConcierge 内にあるプロキシ映像を見ながらLTO
 - テープ内の素材ファイルのパーシャル リトリーブが可能です。
 - 素材マスターファイルの管理: ノンリニア編集ソフトでコンソリデート された素材ファイルを管理し、プロ ジェクトファイルと合わせてLTOへの アーカイブが可能です。



報道支援システムとの連携

- ・放送局等で導入されている報道支援システムとのデータ連携を行い、 上位からの各種情報を制作作業にスムーズに反映できます。
- 取材予定、ニュース原稿、項目表/キューシート、ライブラリといった 上位データはMediaConciergeを通じて、ノンリニア編集システム、 テロップ制作、送出、アーカイブなど、各種工程に伝達され、スムーズな

MediaConcierge Browser

編集素材の管理・編集から送出準備までを一元管理する専用ソフトウェア。 インジェストした素材をプロジェクトで集約します。また、ノンリニア編集 ソフトEDIUSとの連携により、簡単に編集作業を開始することが可能 です。仮想フォルダ構造のため、素材管理が容易になります。



■プロジェクト作成

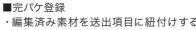
素材を自動的に登録します。

・作成したプロジェクトの下に、インジェストされた素材を集約します。 ・レベル別にアクセス権の設定が可能です。

・インジェストセンターに入力/引用した素材から、取材情報やキュー シートなど、引用したメタデータを使ったキーワード検索が可能です。 ・検索した素材はサムネイルで表示され、プロキシ再生も可能です。 ・EDIUSを起動すると、ビンウィンドウに検索・選択で関連付けられた

報道支援システム

・ノンリニア編集ソフトEDIUSをブラウ 上のボタン一つで起動が可能です。



- と、送出項目に紐付けされてプレイ リストに反映します。同時に報道支援
- システムのキューシート/項目表にも反映します。 ・お気に入り登録が可能です。

 Adobe Premiere連携/grass valley EDIUS連携 キャラクタジェネレータシステム3D-VWS Triのプラグインソフトを追加 することによりテロップデータのインポートや編集が可能です。ノンリニア 編集機上で編集したテロップをリアルタイムに再生することも可能です。

OA 素材管理

ノンリニア編集システムとの連携 一般的な素材管理システムでは、ノン

リニア編集システムで編集した際に事前 に付加したメタデータとの関連性が切 てしまう問題がありました。

MediaConciergeではMCFileLinker より、編集後のファイルに対してもメ データの関連付けが可能です。



アーカイブ

LTR-100HS6/120HS6/200HS6: LTO-6ビデオアーカイブレコーダ

大容量ストレージメディアであるLTO-6を採用したアーカイブレコーダです。 ベースバンドからのインジェスト、プロキシ生成、保存ファイルのベース バンド出力など多彩な機能を搭載して います。ファイル入出力にも対応。

パーシャルリトリーブ機能により、LTO テープ上から必要範囲だけ抜き出して 再利用が可能です。

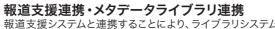
LTS-60:LTOサーバ

LTO (Linear Tape Open) ドライブを 搭載し、LTFSを採用したメディアファイルの アーカイブ装置。 LAN接続したPC/MacからLTOテープ上の

ファイルを読み書き可能。小規模なアーカイ やバックアップに最適。

LTS-MAM: LTOサーバ用素材 ファイル管理ソフトウェア

LTO サーバLTS-60 に本ソフトを組み 合わせることにより実現するアーカイブ システム。



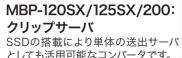
報道支援システムと連携することにより、ライブラリシステムとアーカイブ 連携を行なうことが可能です。

送出/リパーパス

MBP-500VS: マルチチャネルビデオサーバ

複数チャネルの動画の送出・インジェストが可能。2Uサイズの筐体 に、新開発のビデオカードおよびSSDを搭載。内蔵ビデオカードや ハードウェアコーデック、SSD構成を

変更することにより、システムに柔軟 に対応します。



としても活用可能なコンバータです。

OTC-1000: ワンタッチコントローラ キューシートによる番組管理に。

進行順リストに従って送出運行を行 うことが可能です。スイッチャ制御 やクリップサーバ制御、テロップ制御 などを、一台の端末の簡単な操作 で進行表に従い実行します。 (協力:株式会社リバアフィールド)

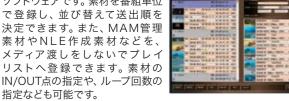
■スーパー編集機能

動画素材のタイムコードに沿って、 テロップのスーパーインポーズの タイミングを編集します。 ・番組送出時、スーパー付けを



プレイアウトソフトウェア 送出順リストを作成するための

ソフトウェアです。素材を番組単位 で登録し、並び替えて送出順を 決定できます。また、MAM管理 素材やNLE作成素材などを、 メディア渡しをしないでプレイ リストへ登録できます。素材の



送出制御ソフト

指定なども可能です。

です。プレイアウトソフトウェアで 作成した送出順に従って、素材 のスタンバイ、再生、停止など、 送出を制御できます。

また、タッチパネルによる直感的 操作や、複数台のMBPの送出制御 も可能です。



Prismシステム:オンエア映像即時ネット配信システム エンコーダ、簡易編集、トランスコーダの3つを基本構成とする映像 コンテンツの二次利用に最適なネット配信システムです。オンエア 映像を収録しながら追いかけ編集を行い、インターネット配信が 可能です。習熟が簡単なため運用コストを削減できます。







